

# News Release

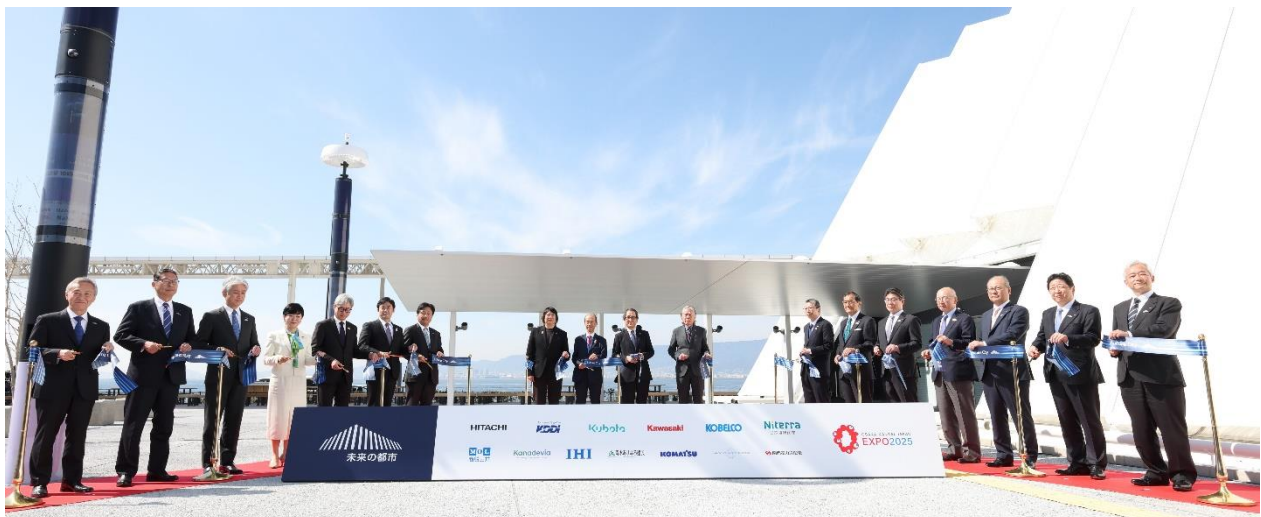
**Kanadevia**  
Technology for people and planet

カナデビア株式会社

2025年3月11日

## 大阪・関西万博「未来の都市」パビリオンの当社出展プレイスが完成

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、未来社会ショーケース事業・フューチャーライフ万博「未来の都市」（以下、「未来の都市」）のパビリオン内部を2025年3月10日に初公開。同日、バーチャル上で体験できる「バーチャル未来の都市」も発表しました。「未来の都市」パビリオンは、「幸せの都市へ」をテーマに、博覧会協会が主体の「共通展示」と協賛12者が主体の「個者展示」で構成され全15アトラクションを提供します。



【完成記念式典でのテープカットの様子（左から3番目が当社・桑原社長兼COO）】

カナデビア株式会社の出展プレイスのテーマは、「カナデビアが目指す、人と地球の「幸せな未来」。それは、人の幸せが地球の幸せになり、人のエネルギーが地球のエネルギーになること。そんな幸せな未来を、カナデビアの技術で創っていくー」です。

具体的な出展内容としては、現在と未来、サイバー（仮想）とフィジカル（現実）、人と地球とテクノロジーという概念を融合させる象徴として、人と地球のつながりを体現するベースとなる「世界樹（World tree）」を出展プレイスの中心に配置しました。また、その幹には4つのミラーサイネージの体験装置（E-motion device）を設けました。訪問者は、体験装置を通じ、IoTやAIと資源循環・脱炭素技術が融合した Society 5.0 の社会および当社のビジョンを自らの体を動かして楽しみながら感じることができます。

4つの体験コンテンツのタイトルは次のとおりです。

1. 資源ごみで、クルマとまちを動かそう
2. 生ごみで、まちを支えよう
3. 紙ごみで、ひこうきを飛ばそう
4. いろんなごみで、社会を動かそう



【当社の出展プレイス（出展コンセプト：In the world tree）】

当社出展プレイスのアテンダントは、本社をはじめ全国各地の当社拠点から募った64名の社員が中心となって担いますが、当社はこの出展を通じ、来場者一人ひとりが資源循環やカーボンニュートラルという視点を日常の行動基準に取り入れ、技術の変革だけが社会を変えるのではなく、一人ひとりの意識改革や行動の変容もまた、社会を変えていく力となるという想いを共有したいと考えております。

[大阪・関西万博「未来の都市」：カナデビアの出展紹介動画](#)

また、当社は、KDDIのメタバース・Web3サービスプラットフォーム「αU(アルファユー)」上に実装した「バーチャル未来の都市」にも参画しております。

バーチャル未来の都市は、「自分たちの生きていたい未来を考える」をコンセプトとする仮想空間です。未来の都市のテーマ「幸せの都市へ」に基づき、カナデビアおよび未来の都市の協賛9者が共創し、Society 5.0が目指す人間中心の都市空間を構築しました。アバターを介して社会課題を解決した未来の姿や未来を支える技術に触れていただくなど、バーチャルならではの独自体験が可能です。バーチャル未来の都市の体験を通じて、来場者のみなさまがご自身の理想の未来について考えるきっかけを提供することを目指します。

なお、「バーチャル未来の都市」については、2025年3月14日(予定)から2025年10月(予定)まで、「GINZA 456 Created by KDDI」において、一足先に体験できるイベントが開催します。詳細については、KDDIニュースリリースをご覧ください。

#### 【KDDI ニュースリリース】

タイトル：大阪・関西万博「バーチャル未来の都市」を提供

U R L：[https://newsroom.kddi.com/news/detail/kddi\\_nr-490\\_3764.html](https://newsroom.kddi.com/news/detail/kddi_nr-490_3764.html)

#### 【ご参考】

バーチャル未来の都市特設サイト：<https://virtual-miraicity.kddi.com/>

(終)